

令和 5 年 1 月定例

中標津町教育委員会議事録

令和5年1月定例中標津町教育委員会

1 日 時 令和5年1月23日（月）10時00分～11時00分

2 場 所 中標津町役場301会議室

3 出席者

教 育 長	山 田 康 司
委 員	義 盛 幸 規
委 員	細 谷 俊 輔
委 員	南 むつ子
委 員	青 山 幸 子
教育部長	山 宮 克 彦
教育指導監	粥 川 敏 宏
指導室長	佐 藤 雅 澄
管理課長	表 健 一
学校教育課長	下 村 浩 次
社会教育課長	七 條 隆 志
農業高校事務長	吉 川 裕 二
総務係長	桐 島 秀 一
書 記	森 井 彩 花
書 記	小野寺 蒼 依

4 欠席者

学校給食センター長	加 藤 崇
-----------	-------

5 傍聴者 なし

6 議 題

議案第1号 令和5年度教育委員会所管一般会計当初予算要求について

議案第2号 令和3年度中標津町教育委員会の活動状況に関する点検・
評価報告書について

【開 会】

○山田教育長

それでは、改めましておはようございます。

ただいまから1月の定例教育委員会を開催いたします。

本年1回目の開催となります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

全員出席ですので、会議は成立いたします。

本日の署名委員は、南委員と青山委員です。よろしくお願いいたします。

本日の議題ですが、議案第1号令和5年度教育委員会所管一般会計当初予算要求について、議案第2号令和3年度中標津町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書についてとなっております。

本日の議案第1号は町長への意見の申出に関する事項です。中標津町教育委員会会議規則第10条第1項第5号の規定により公開しないことにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声あり)

それでは、議案第1号は公開しないことといたします。

早速議題に入ります。議案第1号お願いします。

【議 事】

◎議案第 1 号 令和 5 年度教育委員会所管一般会計当初予算要求について

非公開

◎議案第2号 令和3年度中標津町教育委員会の活動状況に関する点検・
評価報告書について

○管理課長

それでは、議案第2号令和3年度中標津町教育委員活動状況に関する点検評価報告書について、別冊になりますが説明申し上げたいと思います。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第26条によりまして、教育委員会の、この権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされていることから、報告をするものでございます。

それでは、内容についてご説明をいたしますので、表紙の次のページをお開きください。初めにとありまして、下段に外部評価委員の名簿を掲載しています。谷川委員につきましては、引き続き委員をお引き受けいただいておりますが、令和5年1月7日にご逝去の報に触れましたので、謹んでお悔やみを申し上げます。谷川様の外部評価委員の任期につきましては、令和4年11月1日から令和5年1月6日までとし、後任につきましては、現在協議中ですが、地域団体代表ということで全町連とも協議をし、決定次第令和6年10月31日までの残期間での委嘱をさせていただきたいと考えております。

今後のスケジュールとしまして、本日教育委員の皆様にご審議いただき、令和5年1月25日に、教育委員会の外部評価委員会を開催し、外部評価委員の皆様にご審議をいただき、その後議会に提出させていただくこととなります。

次のページをお開きください。目次でございまして、報告書類は教育委員会の会議開催状況、組織など8項目について報告をしているところでございます。

次に1ページを開いていただきまして、教育委員会の会議開催状況でございます。令和3年度は定例会6回臨時会3回を開催し、1ページから2ページの議事案件について審議をしたところでございます。

次に3ページになりますが、教育委員会の組織でございます。（1）アでは教育委員会委員の令和3年4月1日の名簿、イでは教育委員会の分掌配置図をそれぞれ掲載しているところでございます。

次に4ページから7ページでございますが、それぞれの事務分掌を掲載しております。続きまして、8ページは学校等設置状況でございますが、令和3年4月現在では小学校3校、中学校2校、義務教育学校1校、高等学校1校、幼稚園1園ということになってございます。

次の9ページでございますが、在籍児童生徒数および学級数教職員数を記載してございます。

次に10ページになりますが、教育費の執行状況でございますが、令和3年度は16億6614万7872円の予算現額に対し、支出済額16億913万1160円を執行し、執行率は96.8%。翌年度繰越額は1387万6000円で、歳出総額に占める教育委員会の割合は9.4%となったところでございます。なお、学校職員の人件費等につきましては、県費負担職員として北海道が費用負担するため、その中に含んでおりません。また、事務局職員の給与についても職員費で執行されているため教育費には含まれていないものであります。

次に、11ページから27ページまでは教育行政方針、20ページから46ページまでは議会の定例会において報告をしている教育行政報告について掲載をしているところでございますが、教育委員の皆様にはすでにお示ししているものでございますので、説明については省略させていただきます。

次に47ページをお開き下さい。教育行政施策評価でございます。令和3年度より第7期総合計画がスタートとなり、今回から中標津町外部評価委員会でも実施の内容と同様に教育委員会の調書も改め、新たな調書での評価とさせていただきます。令和3年度の施策達成状況として、Aの目標に向かって順調に進んでいる、Bの目標に向かって概ね順調に進んでいる、Cの目標に向かってあまり進んでいない、Dの目標に向かって進んでいない、の4段階での評価をしています。評価の対象となる主要施策につきましては、48ページに掲載しております。第7期中標津町総合計画に基づき実施した施策に係る事務事業となっておりますが、評価調書については、49ページから84ページまで掲載されております。評価調査でございますが、49ページをお開きください。昨年までにつきましては、第6期総合発展計画の中での評価ということで調査を作成して評価委員の皆様にも、A B C Dのランク付けをいただいていた評価を行っておりましたが、先ほど申し上げたとおり、3年度事業実施分からは第7期の総合計画となりましたので、新たに中標津町の評価調書と合わせた形で、教育委員会も同じ評価調書を使いながら評価をするということにしたいと考えております。時間の関係もございしますので、事務事業ごと

の説明は省略させていただきますが、令和3年度の主要施策で評価したものは18件、そのうちA評価が3件、全体の16.7%。B評価が13件、全体の72.2%。C評価が、2件、全体の11.1%。D評価が0件となっております。

次に、85ページから97ページでございますが、所管施設利用状況でございます。過去3年間の施設の利用状況をまとめたものになります。

次に、98ページからは関係規定となっておりますので、ご覧いただければと思います。

説明は以上でございますが、今後外部評価委員会に評価をいただき、議会に提出した後に町のホームページ等で掲載する予定となっているところでございます。説明については以上でございます。

○教育長

はい。議案第2号について、説明がありました。意見ご質問等ありましたらお願いします。

(委員から「ありません」の発言あり)

それでは議案第2号について、可決されました。

以上で議事は終了いたしますが、事務局から連絡等ありましたらお願いします。

○教育部長

前回教育委員会開催以降の新型コロナウイルス感染状況についてですが、11月29日から昨日までの児童生徒の陽性者数は合計108名、教員を含む学校関係者7名の確認がされております。

学校等の閉鎖状況につきましては、表の上から5段目でございます、中標津中学校で11月28日に複数の学年にわたって7名の陽性が確認されたため、11月29日から12月4日まで学校閉鎖としました。

次に、その2つ下になります計根別幼稚園です。12月9日から10日にかけて複数の陽性者が確認されたことと、風邪症状の園児が多数おりましたことから、12月12日から12月14日までを閉園としております。

その1個上、計根別学園でございます。12月13日以降、複数の学年にわたって陽性者の確認が続いたため、12月19日から21日まで学校閉鎖としまして

そのまま冬季休業に入りました。年末年始にかけての感染状況を心配しておりましたが、今のところ落ち着いている状況です。それから、文化スポーツ施設の臨時休館等はありませんでした。

この関係については以上になります。

それともう一つ、給食センターの調理員を募集してもなかなか集まらないということで以前ご説明させていただきました。現在、センター長含めて関係職員総出で対応しているところですが、1月下旬より3名の応募がございまして、1月から1名、3月から1名、4月から1名ということで、12名必要なところ新年度からは10名の体制に戻ります。現在、給付内容を変更しているところですが、4月以降徐々に戻すということで予定しております。

今後も引き続き募集は行っていますが、外部委託の件もやはり考えながら、給食センターの建物、設備自体が古いので今の状況で、そのまま外部委託ができるのかという部分もありますので、先々給食センターを建てるのかですとか、いろんなことを考えていかなければなりませんので、その辺を含めて調査研究していかなければなりません。

○教育長

ただいま新型肺炎と給食センターについて、部長から説明がありました。それに関して、ご意見を出していただければと思います。

○義盛委員

給食センターの件ですが、外部委託を考えるのであればすでにしている自治体としては、近隣ではどこら辺がありますか。

○教育部長

白糠町はしています。

○義盛委員

規模からすると、違いますよね。

○教育部長

この辺だと中標津が1番食数多いです。

○義盛委員

食数で対応できず、生産設備的に厳しいということが多分ネックになってきますよね。

○教育部長

あと設備が古い、狭いですとか、人数だけ揃えてもうまく回るのかということもあります。

○義盛委員

外部委託を考えたときに学園ごとに分けるとかということも考えるのですか。例えば、中標津学園、旭ヶ丘学園、計根別学園ということで、2,000食は厳しいですよ。

○教育部長

中標津の場合、農業高校と計根別幼稚園もありますので、来年度からは1800食を切るのですが、約2,000食です。1回ではできないので、2回、3回転をしながら対応している状況です。

○義盛委員

業者さんも想定しているのですか。

○教育部長

いくつかピックアップして、道内の関係しているところを調べて、民設民営のところも、町が建てたものに民営が入ってきているところもありますので、いくつかのパターンが考えられます。

○義盛委員

他の市町村と協力してってということも考えていますか。

○教育部長

視野に入れていきます。

○管理課長

給食法という法律がございまして、例えば公設民営、民設民営、その方式によっては給食法が適用になる、ならないということがあるのですが、給食法の中で、給食を運ぶ時間を何分ということも含めて決まっているので、距離の問題とかそういうことを考えなければなりません。

○教育長

様似町はスクールランチで生協が作った物の提供を受けて、それだったら2時間以内です。なので、中標津だと、羅臼、別海までは可能です。全道的に建設費の問題とかで非常に厳しい状況のところがありますから、給食法の問題もありますが、結構全道的に反旗をひるがえしている自治体があるので、ずいぶん状況は変わってきています。ただその仕入れに関しては地元業者を無視できないので、そこはうまくやらなければいけないです。

○教育部長

最初のスクールランチもいいかなと思って検討しましたが、配送料が高いです。食数と費用から考えると500円以上になっているところはスクールランチにするのはいいですが、その兼ね合いもありつつ、中標津に工場がないとすれば釧路の工場から持ってくることになるため、運搬費用がものすごくかかるので、今は考えにくいです。まずは今の給食体制を戻しつつ、町内業者と話しつつ先進事例を見ながら、進めていきます。

○義盛委員

ほかの自治体の様子もうかがっていただければなと思います。

○教育長

給食センターの件はよろしいですか。別件で何かありますか。

○細谷委員

前回の教育委員会を実施した夜に計根別学園の方でコミュニティ・スクール評議員会がありました。その際に、校長先生から学校内の生徒のアンケートで子供たちがタブレット端末やゲームをする時間が非常に長いというアンケート結果が出ましたということでご報告いただきました。それが直接関係するかどうかは別ですが、計根別に実は公園っていうものが街の中に存在しないです。町の反対側の公営住宅の一角にちょっとした遊具は置いているのですが、町自体に公園という施設は存在しないです。知っている方もいらっしゃるかと思いますが、正美公園っていう公園が計根別の下のほうにあるのですが、遊具が全て木製でしたので、もう使えない状況で子供たちは立ち寄らないでくださいという状況です。また、正美公園自体がクマの出没もあり、なかなか子供たちだけで行ける状況ではなくて、今現在バーベキューのバンガローとパークゴルフの施設だけが使用されている状態です。

僕も今2年生と4年生の子供がいますが、計根別学園には校庭内に遊具はありますけれども、学校の下校時間になってしまうと、基本的には校庭内から速やかに家の方に帰ってください、農家さんの子供たちのバス時間を待つ子供たちは遊んでいても大丈夫ですという状況です。

1年生から3年生までの子供たちが、えみふるという児童館に通えることにはなっていますが、その児童館にも屋外で遊ぶ施設は一切ないです。

コロナとかこういう状況で、外での遊びなら結構寛容にできる状況なのですが、夏休み中もずっと子供は施設内で遊べる状況しか選択肢がないです。やっぱり子供たちには外で元気に遊んでもらいたいなと思いますし、子供たちの考え自体に外で遊ぶっていう選択肢がなくて、家に帰ってゲームしようしか選択肢がないと思います。

今後、計根別の方でもちょっと動いていこうとは思っていますが、ぜひ教育委員会の皆さんに、計根別に公園がないという実態だけ把握していただければなと思いお話をさせていただきました。

○教育長

はいありがとうございます。

正美公園は確かに物騒です。今の状況で言えば、大人の目は行き届かない、クマは出ますし。計根別小学校単体のときには遊具も結構あり、遊べましたが今はそういう状況ではないですね確かに。そのあたりは教育委員会の

方と公園担当の方とかちょっとお話をしてもらい、少し遊び場所の確保ができるようにお話しします。

○細谷委員

中標津市街地の子供たちが、公園で遊ぶかどうかは別として、市街地の子だと例えば少年団ですとか活動とかに参加できますが、やっぱり計根別からだ、なかなか送り迎えの関係もあり、習い事にも通えない状況の中で遊ぶっていう選択肢を、少しでも広げてあげたらいいなと思っています。

ゲームが一概に悪いというわけではなく、計根別の子供たちや、うちの子供たちも、今はオンラインでゲームができるので、2年生の子供と6年生、7年生の子供たちが一緒にゲームをしていたり、そういうコミュニケーションの環境下もあるので、そこからまた一緒に外で遊ぶっていうふうに広がっていけばいいなと思っています。

○教育長

はい、ありがとうございました。ほかに何かありますか。

○南委員

少し早いですが、卒業式のことについて伺いたいと思います。

ここ1週間くらい中標津町では新型コロナウイルス感染症発生がゼロだということで、従来型に戻れるのかなと思っています。

先日、成人式に行かせていただいたときに教育長が「自分は30回以上も失敗している。失敗を恐れなくて。」というお話をされていて非常に感銘を受けました。

子供たちにも、卒業式、入学式に出席される保護者さんにもぜひ聞かせてあげたいなというお話だったので、保護者さんのいない卒業式、入学式にならないような方法を考えてもらえればいいなと思いました。

○教育長

まず、1点目の卒業式について今の状況の説明をお願いします。

○学校教育課長

今の卒業式の部分ですが、確かに今の町内の感染状況はかなり落ち着いてきている状況ではございますが、北海道全体、全国を見ますとまだ感染レベル2というのが引き下げられていない状況なので、拙速な判断でもうフリーにしましょうと、以前のような状況に戻しましょうというのはなかなか判断しづらい状況かなというところではあります。

完全に保護者をシャットアウトして実施するようなものではなく、保護者入場を制限するとか、そういった形で保護者も参加できるように進め、去年もそういう形ではありますが、引き続き、今年の卒業式に向けてそう考えているところです。

現在、春に向けて5類へ引き下げの議論が進められておりますので、新年度になれば対応は変わってくると思いますが、現状の対応としては感染対策をした上での保護者参加という形で進まざるを得ないのかなと考えております。

○教育長

在校生全部入れてしまうと厳しいですが、やはり卒業生と保護者はなんとか参加できるよう現場の校長たちも考えているようです。

あとはよろしいですか。

(委員から「ありません」の発言あり)

それでは、これをもちまして1月の定例教育委員会を終了したいと思います。お疲れ様でした。